

2024年9月13日

報道関係各位

Tebiki 株式会社

Tebiki、「Japan Robot Week 2024」に出展

デスクレスワーカー向け現場支援システムを提供するTebiki株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：貴山敬 / 以下、Tebiki）は、2024年9月18日（水）から9月20日（金）まで、東京ビッグサイト（東京都江東区）にて開催される「Japan Robot Week 2024」に出展します。



■ 出展の背景

Japan Robot Week 2024 は、世界最大級のロボットトレードショーである「国際ロボット展」の翌年に開催するロボット専門展示会として隔年で開催される専門展示会で、2012年の初開催以来、今年で7回目の開催となります。今年度は「人とロボットが共生する社会へ」をテーマに、産業用やサービスロボット分野はもちろん、近年の広範なロボットニーズに対応する製品が出展します。また、今回の開催より、革新的な技術を持つスタートアップやアカデミアのゾーンが新設されます。

Tebiki は、簡単に動画マニュアルが作成でき、習熟度やスキルを可視化・管理ができる動画教育システム「tebiki 現場教育」や、現場帳票の雛形作成から記録したデータの可視化から分析まで可能なデジタル現場帳票システム「tebiki 現場分析」を展示いたします。本展示会には初めての出展となります。

展示ブースでは、サービスを導入して現場の改善を推進している事例のご紹介のほか、サービスのデモンストレーションなども実施いたします。

■ 展示会概要

展示会名 : Japan Robot Week 2024

会期 : 2024年9月18日(水) ~9月20日(金) 10:00~17:00

会場 : 東京ビッグサイト 東展示棟 東4~6ホール

出展ブース : 東6ホール J-66

主催 : 一般社団法人日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

公式サイト : <https://biz.nikkan.co.jp/eve/s-robot/>

■ 動画教育システム「tebiki 現場教育」

tebiki 現場教育は、製造業を中心に、物流・飲食・介護・各種サービス業などのデスクレスワーカーが働く現場向けの動画教育システムです。

現場のOJTをスマートフォンで撮影するだけで、音声認識技術で字幕が自動生成され、シーンの削除や静止などの動画編集、音声吹き込みや図形挿入、自動翻訳が可能。さらに、動画閲覧データを自動分析して誰がどこまで習熟したかを可視化し、スタッフの習熟度管理をリアルタイムに行うことができます。

サービスサイト : <https://tebiki.jp/>

■ デジタル現場帳票「tebiki 現場分析」

tebiki 現場分析は、製造業などの現場で用いられる製造日報、稼働日報、設備点検表といった現場帳票の作成、記録、承認、分析ができるクラウドサービスです。帳票作成や記録入力がやすく、紙では難しかった画像の記録や、遠隔地・リアルタイムでの記録も可能になります。

また、データ分析の専門知識がなくても蓄積したデータの可視化や分析が可能で、分析結果を製造プロセスの改善や設備の異常予防などにつなげることができます。

サービスサイト : <https://tebiki.jp/skp>

■ Tebiki 株式会社について

「現場の未来を切り拓く」をミッションに掲げ、デスクレスワーカー向けの現場支援システムを開発・提供しています。

簡単に動画マニュアルが作成でき、閲覧データや習熟度を可視化できる動画教育システム「tebiki 現場教育」や、現場帳票の雛形作成から蓄まったデータの可視化・分析まで可能な電子帳票システム「tebiki 現場分析」を提供しており、現場における安全・品質・効率といった現場KPIの改善に貢献しています。

代表者名 : 貴山 敬

事業内容 : デスクレスワーカー向け現場支援システム tebiki の開発・提供

企業サイト : <https://tebiki.co.jp/>

採用ページ : <https://tebiki.co.jp/recruit.html>

※ 本リリースに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です